

訪問介護に求められる BCP のブラッシュアップ —BCP 作成後における課題と、他施設連携の方法や避難訓練の必要性—

2026.5.29 収録

びわこ学院大学 教授

烏野財団 代表

[目的・前提] —有事における働き方について、職員を守り、職員を活かすことが試される—

・2025年5月28日に可決され改正となった災害対策基本法では、被災者宅・車中泊へ「福祉サービスの提供」が明文化された

…「場」から「人」へ 訪問系・居宅の役割が up

Q どこまで事業継続計画（BCP）ができていたか…？ 実効性のあるものだったか…？

（能登半島地震）あの時、あの時間に、同じ程度の地震に見舞われていたと仮定したら…

二次避難所（福祉避難所）という考え方の撤廃
「個別避難計画」の作成が、市町村の努力義務に

-日ごろ起さる事象- 訪問や通所の事業所であれば…

気象庁は午前8時前、●県北部に昼過ぎから夜のはじめまで、線状降水帯が発生、大雨災害の危険度が急激に高まる、と報道。

（2025年 7/18（金）九州北部 7/30（水）カムチャッカの地震による津波）

<選択として> （例えば作業所や、通所系サービスであれば…）

お休み ・完全にサービスを中止（ひよっとしたら空振り… 収益減…）

実施する ・やるものの、昼前までに昼過ぎからの運営を判断
・帰せる利用者と帰せない利用者を判断（帰せない利用者に対しては、どうする？）
・上層階がある施設であれば、ショートステイ等での対応（利用者負担は？）
・平屋の事業所であれば、他施設連携での連携施設へ避難（避難できるか？）

※ 昨今の線状降水帯等による豪雨は、15~20分程度の集中豪雨 避難や考える時間さえ与えない…

1 BCP（事業継続計画）の想定範囲 （大規模災害を想定しているわけではない…）

被災程度を「大・中・小で分けた場合」

「大」 … 県をまたぐ広域な被災 … **DWAT 発動**

「中」 … 県単位程度の被災 … **各支部等各ブロックによる相互応援体制で**

「小」 … 局地的なエリア内での被災 … **BCP による他施設連携体制で**

[想定]

Q 今日の深夜（夜勤帯）に、3日程度の停電・断水が想定される自然災害の来襲を受けたとしたら… それでも1週間から10日間、事業を継続できますか？

… この想定の数倍 つまり 20日間（3週間）を耐えたとすると…

2 BCP の想定を超えた検証も視野に入れる必要が…

訪問系では、人の確保、人の選定が最重要課題

…「施設系」(通所系含む)では、感染症(クラスター)の方が、対応が困難

…「訪問系」では、自然災害の方が、対応が困難

となると、項目として具体的には…???

BCP での重点項目 <厚生労働省の BCP のひな型に沿えば…>

- ・推進体制 (役割、部署・役職、氏名…)
- ・地理的リスクの把握 (ハザードマップ等)
- ・優先業務の選定 (優先する事業、優先する業務) 朝・昼・夕・夜間 何人体制で…?
- ・職員の参集基準 (強制参集等)
- ・勤務シフト 等々

① 「(全員)避難指示」が、市町村より発令されなかったとしても、
発令されたものとして動く「判断基準」を確定させる。 … 「BCP 発動基準」

② 有事の際、「朝・昼・夕・夜間」に勤務できる「人数」だけではなく、「顔」が見えるくらいに

③ [有事の際における、業務の優先順位についての考え方]

例) ・100床の特養や障害者施設なら、夜勤者は4~5名?

・1ユニットのGH、養護老人ホームなら、夜勤者は1名

<前提> 深夜に震度6弱程度の地震で、停電・断水が発生…

■ やるべきこと … 食事・入浴・排泄・見守り・送迎・与薬一等

具体的には

・建物等の破損等の設備点検 (スプリンクラー、懐中電灯等予備電源等含め)

・余震に備え(本震?) 窓から離れ、扉は開放を確保

・利用者の安否確認 喀痰吸引や酸素等の電子機器類の利用者は? 看護師でない?

電源喪失時のセキュリティーはどうなっている? ロック? 全解除? 行方不明者は?

・他施設、他事業所との連携 … 避難の必要性が高まることも想定して

・夏期と冬期とでは対応や、必要なモノが違う…

■ いる人数 … 1人? 4~5人?

夜中を想定 … やるべき業務と、今いる人数とのマトリックス

● 「何をする?」 → 「何人いる?」 → 「誰がいる?」 → 「何を捨てる?」

BCP 発動基準 (…判断基準)

※ 行政からの「避難指示」や「緊急安全確保」等が発令されないということを大前提に

※ 2026年6月の梅雨時期から運用 「レベル4=危険警報」になる **注意報→警報→危険警報→特別警報**

| 体制確立の判断時期 | 体制 | 活動内容 | 対応要員 |
|---|------------------|---|---|
| <p>(例)いずれかに該当すれば</p> <p>警戒レベル3 警報</p> <ul style="list-style-type: none"> 大雨警報 (雨) 洪水警報 (川) 氾濫警報 (川) 土砂災害警報 (山) <p>[沿岸部]</p> <ul style="list-style-type: none"> 高潮警報 (海) | <p>高齢者等避難</p> | <ul style="list-style-type: none"> 利用者名簿 (優先順位確認) 職員数確保の把握 気象情報等の情報収集 数時間後の危険レベル等も含め | <ul style="list-style-type: none"> 防災担当職員他 <p>(他には、誰が…?)</p> |
| <p>(例)いずれかに該当すれば</p> <p>警戒レベル4 危険警報</p> <ul style="list-style-type: none"> 記録的短時間大雨情報発令 線状降水帯の発生 大雨危険警報 (雨) 土砂災害危険情報 (山) <small>(大雨警報発令中が前提)</small> 氾濫 危険 警報 (川) 氾濫 危険 水位 (川) 洪水危険警報 (川) <p>[沿岸部]</p> <ul style="list-style-type: none"> 高潮危険警報 (海) | <p>(全員) 避難指示</p> | <ul style="list-style-type: none"> 気象情報等の情報収集 避難場所への避難誘導 使用する可能性が高い蓄電器等の準備 利用者家族への事前連絡 職員含め人数確認 地域住民への協力要請 | <ul style="list-style-type: none"> 管理者他 <p>(他には、誰が…?)</p> |
| <p>(例)いずれかに該当すれば</p> <p>警戒レベル5 特別警報</p> <ul style="list-style-type: none"> 大雨特別警報 (雨) 土砂災害特別警報 (山) 氾濫特別警報 (川) 氾濫 発生 情報 (川) <p>[沿岸部]</p> <ul style="list-style-type: none"> 高潮特別警報 (海) | <p>緊急安全確保</p> | <ul style="list-style-type: none"> 垂直避難 浸水が考えられるなら、土嚢を敷く等の作業の後、電源の喪失前に、上階へ避難する スペースの確認、変更と、職員の加配等を済ませ、蓄電池等で電源を確保する。 <p>防災備蓄品の確認</p> | <ul style="list-style-type: none"> 管理者他 強制参集職員他 <p>(他には、誰が…?)</p> |

大規模災害対応表

(2026年5月29日 時点)

| 災害 種別 | インフ ラ類 | 現象 | 対策 |
|------------------------|--------------|--|---|
| 台風 大雨 津波 | 停電 断水 | <p>河川決壊・土砂崩れを想定</p> <p>●増水等による電源設備崩壊での停電 ●水道管破損による浄水場浸水での断水 ●昨今の線状降水帯、記録的短時間大雨情報等では、15～20分程度の集中豪雨が顕著なため、避難する時間や判断する時間的猶予がない</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ エレベータ使用不能 ✓ 空調関係不能(エアコン等) ✓ 上層階からの浸水 ✓ ボイラー停止による入浴不可 ✓ トイレ使用不可 ✓ パソコン、テレビ、ネット類使用不能 ✓ ナースコール、センサーマット、エアマット類不能 ✓ ギャッジベッド使用不能、洗濯機使用不能 ✓ 電子カルテ、記録類打込不能 ✓ 厨房、冷蔵・冷凍不能 ✓ ミキサー、フードカッター、スチームコンベクション等使用不能 ✓ 電話・Faxでの受発注不能 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 食事提供時間の変更(夕食は早めの時間に) ■ 冷蔵、冷凍の温度設定は事前に強冷に(戻すのを忘れぬよう) ■ 懐中電灯の数量確認、電池等の確認 ■ トイレは、紙と排泄物とを分けて処理(詰まるため) ■ 浸水は1階からだが、暴風雨の場合、上層階から浸水する。窓サッシやドアの隙間を古新聞等で詰める ■ 厨房…ミキサー食、きざみ食への事前の対応 ■ 職員車・公用車の燃料満タン(エアコン、移動、電源確保) ■ 車からコンセント仕様での延長コードで、家庭用サイズの冷凍庫を活かす ■ 強制参集職員を含めた職員配置、勤務変更等への確認 ■ 3日分の献立表の確立と保管場所の確認 ■ 3～5日分の飲料水の確保 ■ 薬局を通じてでしか入手できない医薬品、経管キット類は7日間の備蓄が必要 ■ 暴風雨、浸水等には、水切りドライワイパー(両端が幅広になっている)が有効 ■ 発電機、蓄電池の燃料等確認(作動確認) ■ ナースコール、センサーマット、ギャッジベッド等が電源喪失で不能になることから、転倒転落発生に注意 ■ 携帯電話、ピッチ、コール等が使用不能になることから、情報共有の手段を確保(ホワイトボード等活用) ■ 酷暑の中で、停電・断水、そして暴風により窓が開けられないことによる冷気の確保(冷凍庫の活用) ■ 夏期には、紙パックの野菜ジュースや豆乳ジュース、inゼリー等を冷凍庫で凍らせる等の工夫を ■ 受電設備や非常用電源は地下ではダメ |
| 台風 暴風 | 停電 断水 | <p>竜巻・飛来を想定</p> <p>●鉄塔、電柱の倒壊等による停電</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ エレベータ使用不能 ✓ 空調関係不能(エアコン等) ✓ 倒木等による職員通勤不能 ✓ ボイラー停止による入浴不可 ✓ トイレ使用不可 ✓ パソコン、テレビ、ネット類使用不能 ✓ ナースコール、センサーマット、エアマット類不能 ✓ ギャッジベッド使用不能、洗濯機使用不能 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 食事提供時間の変更(夕食は早めの時間に) ■ 冷蔵、冷凍の温度設定は事前に強冷に(戻すのを忘れぬよう) ■ 懐中電灯の数量確認、電池等の確認 ■ トイレは、紙と排泄物とを分けて処理(詰まるため) ■ 浸水は一階からだが、暴風雨の場合、上層階から浸水する。窓サッシやドアの隙間を古新聞等で詰める ■ 厨房…ミキサー食、きざみ食への事前の対応 ■ 職員車・公用車の燃料満タン(エアコン、移動、電源確保) ■ 強制参集職員を含めた職員配置、勤務変更等への確認 ■ 3日分の献立表の確立と保管場所の確認 ■ 薬局を通じてでしか入手できない医薬品、経管キット類は7日間の備蓄が必要 ■ 暴風雨、浸水等には、水切りドライワイパー(両端が幅広になっている)が有効 ■ 発電機、蓄電池の燃料等確認(作動確認) ■ ナースコール、センサーマット、ギャッジベッド等が電源喪失で不能になることから、転倒転落発生に注 |

| | | | |
|------------|----------------|--|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 電子カルテ、記録類打込不能 ✓ 厨房、冷蔵・冷凍不能 ✓ ミキサー、フードカッター、スチームコンベクション等使用不能 ✓ 電話・Faxでの受発注不能 ✓ 風圧によるガラス、ドアの破損 ✓ 飛来物での損壊に注意 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 意 ■ 携帯電話、ピッチ、コール等が使用不能になることから、情報共有の手段を確保（ホワイトボード等活用） ■ 酷暑の中で、停電・断水、そして暴風により窓が開けられないことによる冷気の確保（冷凍庫の活用） ■ 車からコンセント仕様での延長コードで、家庭用サイズの冷凍庫を活かす ■ 夏期には、紙パックの野菜ジュースや豆乳ジュース、inゼリー等を冷凍庫で凍らせる等の工夫を ■ 受電設備や非常用電源は地下ではダメ ■ 暴風によるドア等の開閉に注意 |
| 大雪 | 停電 断水 | <p style="text-align: center;">雪による交通渋滞を想定</p> <p>●豪雪の電線切断による停電</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ エレベータ使用不能 ✓ 空調関係不能（とくに暖房等） ✓ コンセントにつなぐファンヒーターは使用不能 ✓ 積雪等による職員通勤不能 ✓ ボイラー停止による入浴不可 ✓ トイレ使用不可 ✓ パソコン、テレビ、ネット類使用不能 ✓ ナースコール、センサーマット、エアマット類不能 ✓ ギャッジベッド使用不能、洗濯機使用不能 ✓ 電子カルテ、記録類打込不能 ✓ 厨房、冷蔵・冷凍不能 ✓ ミキサー、フードカッター、スチームコンベクション等使用不能 ✓ 電話・Faxでの受発注不能 ✓ エアコン室外機に雪がかぶり通電していたとしてもエアコン使用不能 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 食事提供時間の変更（夕食は早めの時間に） ■ 懐中電灯の数量確認、電池等の確認 ■ トイレは、紙と排泄物とを分けて処理（詰まるため） ■ 厨房…ミキサー食、きざみ食への事前の対応 ■ 職員車・公用車の燃料満タン（エアコン、移動、電源確保） ■ 強制参集職員を含めた職員配置、勤務変更等への確認 ■ 3日分の献立表の確認と保管場所の確認 ■ 3～5日分の飲料水の確保 ■ 薬局を通じてでしか入手できない医薬品、経管キット類は7日間の備蓄が必要 ■ 発電機、蓄電池の燃料等確認（作動確認） ■ ナースコール、センサーマット、ギャッジベッド等が電源喪失で不能になることから、転倒転落発生に注意 ■ 携帯電話、ピッチ、コール等が使用不能になることから、情報共有の手段を確保（ホワイトボード等活用） ■ 冬期の場合、ファンヒーターではなく、反射式ストーブを使用 ■ エアコン室外機にかぶる雪の除雪が必要 ■ 軽油（ディーゼル）の場合、寒冷の程度によって凍ることがあるため、非降雪地域から降雪地域への移動の際、気をつける ■ 降雪時の車中泊では、排気口が雪で塞がれることによる一酸化炭素中毒に気をつける ■ 豪雪時の雪解けによる土砂災害は、春先の3月以降と言われている。豪雪や豪雨の数ヶ月後に何の前触れもなく土砂災害等が起こることも想定する |
| 地震 (噴火) | 停電 断水 ガス | <p style="text-align: center;">交通マヒ、停電、断水を想定</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 交通機関マヒ、道路寸断による職員通勤不可 ✓ エレベータ使用不能（エアコン等） ✓ 空調関係不能 ✓ ボイラー停止による入浴不可 ✓ トイレ使用不可 ✓ パソコン、テレビ、ネット類使用不能 ✓ ナースコール、センサー | <ul style="list-style-type: none"> ■ 懐中電灯の数量確認、電池等の確認（単1電池?） ■ トイレは、紙と排泄物とを分けて処理（詰まるため） ■ 厨房…ミキサー食、きざみ食への事前の対応 ■ 職員車・公用車の燃料満タン（エアコン、移動、電源確保） ■ 強制参集職員を含めた職員配置、勤務変更等への確認（盆暮正月等イレギュラーな日も視野に入れて） ■ 3日分の献立表の確認と保管場所の確認 ■ 3～5日分の飲料水の確認と確保 ■ 薬局を通じてでしか入手できない医薬品、経管キット類は7日間の備蓄が必要 ■ 発電機、蓄電池の燃料等確認（作動確認） ■ ナースコール、センサーマット、ギャッジベッド等が電源喪失で不能になることから、転倒転落発生に注 |

| | | | |
|--|--|---|---|
| | | マット、エアマット類不能 ✓ ギャッシベッド使用不可、洗濯機使用不能 ✓ 電子カルテ、記録類打込不能 ✓ 厨房、冷蔵・冷凍不能 ✓ ミキサー、フードカッター、スチームコンベクション等使用不能 ✓ 電話・Fax での受発注不能 ✓ ガス使用不能による厨房の混乱 | 意 ■ 携帯電話、ピッチ、コール等が使用不能になることから、情報共有の手段を確保（ホワイトボード等活用） ■ 冬期の場合、ファンヒーターではなく、反射式ストーブを使用（カセットボンベ型のストーブもある） ■ 地震の後の雨によるブルーシート等の確保（ブルーシートを張るにはある程度の知識が…） ■ 頻発する余震の場合、足場も含め数日間の復旧は難しく、現有物資・人手で対応するしかない。（強制参集や DWAT の応援要請が難しい） ■ 頻発する余震での液状化により、道路等が寸断された場合には、完全籠城型となるが、それへの備え ■ スプリンクラーの破損等による天井からの出水（職員全員が、止水の方法をマスターすべき） |
|--|--|---|---|

※ 南海・東南海巨大地震を念頭に、「事前情報」に伴う「事前避難」、「後発地震注意情報」にも留意

3 施設系・通所系・訪問系、個々に留意しておく点

【施設系】

…施設周辺の被災想定を頭に入れておく（避難経路図含め）

【避難経路図】 一作成の際の留意点一

※ 市町村が発表しているハザードマップを参考に、当該施設の地図を張り付け、避難経路を2～3パターン作成。とくに大雨に伴う河川氾濫の場合、想定される浸水域の予測が非常に難しいため、複数の経路を用意。

□ 「線状降水帯」の発生を視野に、ハザードマップ上、浸水リスクが少ない場合であったとしても、**膝 50 cm 程度の浸水想定を前提に!!!**

グーグルマップで 3D をかけての高低差も考慮に（とくに山裾の事業所）

（国交省「重ねるハザードマップ」 ハザードマップ・ポータルサイトから）。

国交省「川の防災情報」 気象庁「キキクル」は、秀逸だが、制度は半々!!!

● 「**住まいの地盤診断サービス**」（こくみん共済）から液状化を確認

【通所系】

| |
|---|
| <p>● 「早めに店閉いをするタイミング」 … BCP 発動基準 … 「防災」という視点の難しさ</p> <p>● 「帰してもいい利用者と、帰してはいけない利用者の選別」 … 「施設との連携協定」では???</p> |
|---|

【訪問系】

【平時からの対応】

- ・職員の人員確保。
- ・強制参集含めた、人員の確保。
- ・利用者の優先順位づけ（ヘルパーが馳せ参じなくても、3日間自宅で持ちこたえることができそうな利用者には訪問しない等）。
- ・他の訪問系事業所との連携（とくに感染症等でのクラスター発生時には）
- ・高齢者施設等、入居系サービス事業所との連絡調整を密にする。

【災害が予想される場合の対応】

- ・豪雨等による水害の場合、どの段階で早めのサービス中止の判断を行うのか、躊躇われるため、大雨による早期中止の判断基準を定める。
- ・利用者の住んでいる地域の地理的リスクを考え、豪雨等による水害の場合、利用者宅が浸水エリアに該当しているような場合のヘルパーの移動について、検討する必要がある。

【災害発生時の対応】

- ・訪問系サービスは、感染症等でのクラスター対応よりも、自然災害における対応の方が困難を極める。利用者の選別（訪問するか否か）だけではなく、実際に稼働できるヘルパーも限られ、かつヘルパー同士や事務所との連絡も通信手段の喪失等で絶えるなか、それらを想定した役割分担や、最小限であったとしても業務の継続につながる体制を図る（「平時からの対応」にも繋がる）。

- 「8割の利用者を、家族や近隣住民にまかせる」
 - …訪問できない、ということを前提に 残り2割の利用者をどう生かすのか？
 - ※ 「警報等の発令時には、訪問できない場合がある」等の記載が、契約書等に必要
- 地域の訪問系、居宅系が、施設へ「他施設との連携」ということで連携協定書の締結で伺いを立ててくることが予想できる
- 施設側は、「ショートやデイを1回でも利用している在宅の利用者が優先」
 - …服薬含めた既往歴、嚥下状況が分かっていると、わかった時には亡くなっていることが

4 何を準備していれば 訪問系（通所）事業所・居宅等で、夏期の備蓄品として （例として）

| 商品名 | 数量 | 単位 |
|---|-----|-----|
| あんしん水 2ℓ 10年保存 6本/箱 5箱 | 30 | 本 |
| 生命のパン あんしんプチヴェール 5年保存 | 20 | 缶 |
| 生命のパン あんしんオレンジ 5年保存 | 20 | 缶 |
| 生命のパン あんしんチョコ・ストロベリー5年保存 パンは、牛乳等浸してパン粥にして食す | 20 | 缶 |
| こんにやく機能米 つなぐ姫きのこ 50食/箱 5年保存 糖質制限食なので、非常にいい | 60 | 袋 |
| 美味しい防災食 肉じゃが 50袋/箱 5年保存 | 50 | 袋 |
| 美味しい防災食 豚汁 50袋/箱 5年保存 | 50 | 袋 |
| 美味しい防災食 ソフト金時豆 50袋/箱 5年保存 | 50 | 袋 |
| 井村屋 えいようかん 5年保存 | 60 | 個 |
| マイレット S-100 100回分 | 500 | 袋 |
| パナソニック ハンドフリーライト BF-AF10P-Y | 20 | 個 |
| ノサックス 踏抜き防止中敷 SKA106-M 24.5-25.0 | 10 | 組 |
| TRUSCO 耐切削手袋 サイズ:M | 20 | 双 |
| セルスター パワーインバーターネオ | 3 | 台 |
| イワタニ カセット腑一達人スリム | 2 | 台 |
| ニチネン マイボンベL 3本入り | 10 | パック |
| 紙パック野菜ジュース（豆乳も）夏期の自然災害時にビタミン・ミネラル類の確保 凍らせる | 60 | パック |
| Inゼリー | 60 | パック |

※ 冬期と夏期の被災では、準備すべきものも若干異なる…

■ ドライワイパー（風呂場等での水切り用ではなく、両端が少し上に上がったもの）



※ 訪問先の意識、家族の協力、住居の築年数、形態等により様々ではあるが…
事業所として準備しておいて良いものと、利用者宅で配布・使用できるものとのバランス

5 連携協定で必要となる視点 【法的根拠と連携・訓練のあり方】

[訓練等] 厚労省 BCP ひな形に沿って

※ これまでの「避難訓練」の見直し …夜間(夜勤帯)に遭遇することを念頭に

※ 上記に+αとして、以下の視点を!!!

4 他施設との連携

4-1 連携体制の構築

- 他施設、他法人等、連携先との協議

• 「連携協定書の締結」…1法人1施設の場合と、1法人多施設の場合とは異なる!!

4-2 連携対応(体制) …「連携協定に基づき」

- 優先順位
- 入所者、利用者情報の共有のための整理
- 共同訓練

□ 一法人多施設の場合、一法人一施設の場合 連携先が異なる?

連携できる「条件」とは…? (地理的リスクが同じと考えられる場合…)

- 距離 …「重ねるハザードマップ」等活用する
- 道路 (寸断・不通) …「重ねるハザードマップ」等活用する
- 構造 (平屋・上層階、多床室・ユニット)

(同一法人多施設の場合、上記の「条件づけ」、マッチング化は、しやすい)

- (同業種との連携を前提とした場合)
- 自事業所の地理的リスクの把握
- 得手不得手(できること・できないこと)の判別
(例) ・ 1階平屋にある、またそこに併設している通所(デイ・作業所)の場合
 - 2階以上の建物である事業所との連携
 - 「ユニット」か「多床室」かでも連携の仕方は異なる (多床室が優位)
- 優先順位の確定
 - 連携先でそれが可能か? 否か?
- 車両や人手の問題 (利用者だけか? 職員も同伴か?)

※ 最終的には10日以上「籠城」に耐えることができるか、どうかの備えが!!!

5 地域との連携

5-1 職員の派遣

- 災害福祉支援ネットワークや災害派遣福祉チームの登録 …DWAT

5-2 福祉避難所理運営

- 受入人数、場所、条件等、受入れられない場合であったとしても、その際の諸条件を整える
- 福祉避難所開設の事前準備として、防災備蓄物資、人材支援、行政・社協との調整窓口の設定、ボランティア等の受入情勢等の整備

-
- D-WAT の登録状況は？
 - 「被災した事業所となった場合」、「応援として駆けつける場合」
→ 4日目の朝に到着するとして（3日間は自力）BCP上の優先事項に沿う
 - 福祉避難所となった場合、「4.他施設・他事業所との連携」協定に基づき、連携先との車両や人手の確保状況の確認
 - 福祉避難所とならなかった場合、「4.他施設・他事業所との連携」で想定される連携先への応援体制は？

訪問介護事業所●○と○●ホームにおける 事業継続計画（BCP）連携協定締結書（例）

（目的）

第1条 本協定は、自然災害や感染症等の有事に際し、利用者と職員の保護のため、互いの施設（事業所）が、より円滑に連携及び対応が図られるよう、最低限必要な事項を確認し合うものである。

（避難及び応援内容）

第2条 自然災害や感染症等の有事により、被災施設や事業所で利用者の安全を図ることが困難であり、避難の必要性が高いと判断した場合は、協定施設や事業所において必要数の利用者を受け入れるものとする。

2 被災施設や事業所から緊急に人的及び物的支援の申し出があった場合は、出来る限りの応援を行う。

（避難受け入れ要請）

第3条 当該施設や事業所は、災害が予想され応援が必要と判断した場合、応援施設や事業所へ使用できるあらゆる手段により状況を報告し応援を要請するものとする。

※現在は、情報伝達ツールが様々であるため初動の連絡を双方で決めておくことが重要。

（特定個人情報等の取り扱い）

第4条 利用者の受け入れに際し、利用者個々の個人情報（家族構成、服薬状況その他介助に関する必要な情報等）については、本協定書の交付により守秘義務の締結を行ったものとする。

2 同行する職員の個人情報についても、上項と同様とする。

※事前に顔出し NG の入居者や㊟の情報があるため撮影等も確認しながら進めるのが望ましい。

（費用負担）

第5条 被災施設や事業所の避難に係る場所の提供は無償とする。

2 食事、給水及び生活必需品の支援に係る費用については、主として応援施設や事業所側の負担とする。

3 車両並びに運転手等の提供に係る費用については、主として応援施設や事業所側の負担で行う。

4 その他、被災施設や事業所から要請があった物については、主として被災施設や事業所

側の負担とする。

※経費の負担区分についてはトラブルの原因になるのであらかじめ決めておくのが望ましい。

(協定の検証及び見直し)

第6条 この協定は、必要に応じて検証し随時見直しができるものとする。

※災害発生後等に必ず検証し双方で見直しを行うのが望ましい。

(調整)

第7条 相互の連携のため協定施設や事業所間においては、有事の際、可能な限りあらゆる連絡手段を試み、情報交換を行いながら、柔軟に相互の連携を図るものとし、この協定に定めのない事項は協議し定めるものとする。

(協定の期間)

第8条 この協定は、適用の日から効力を有し、双方から申し出が無い場合は継続するものとする。

※協定の自動継続について記載しておく。

(附則)

この協定は2020年●月●日から適用する。

この協定の締結を証するため、協定書には、○○園と○○荘の施設長や事業所の管理者が記名押印し、2通を作成し、各1通を保有し保管するものとする。

2026年○月○○日

訪問介護事業所○●
管理者 ○ ○ ○ ○ (印)

○●ホーム ○○園
施設長 ○ ○ ○ ○ (印)

最後に



地盤サポートマップ レポート

JHS公式キャラクター
ジャバわん



青森県むつ市小川町一丁目付近



地震時の揺れやすさ



液状化の可能性



土砂災害の可能性



浸水の可能性

範囲外か未整備です

洪水浸水想定区域の範囲外です。お住まいの市区町村が公開しているハザードマップも併せてご確認ください。

…2025年12月8日(月) 23:15 発災 震度6強 むつ総合病院の地理的リスク (災害拠点病院指定)



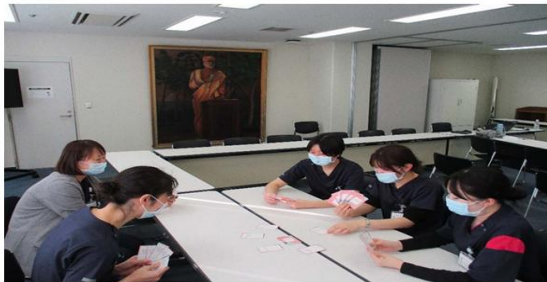
冬が始まります！

令和 7年 12月8日 5階病棟新人看護師

こんにちは！ 5階病棟新人看護師です。
雪も降り始め、朝晩が冷えこむ季節になりました。
1日の寒暖差が大きくなってきましたが、みなさま、いかがお過ごしでしょうか？

私は就職を機に、むつ市に来たので今年むつ市で初めての冬を迎えます！さらに、車を持ってからも初めての冬になります！少し冷えてきた頃に、モコモコのダウンジャケットを着て行くと、先輩方は薄いジャンパーを着ていてびっくりしました！下北の方々には寒さに強いな、私も早くそうなりたいと憧れています！

もう気づけば12月。2025年が終わろうとしています。皆さんはどんな1年でしたか？
振り返ると入職しては、右も左も分からずただ目の前の業務を行うのに精一杯でした。その頃に比べると、出来る様になったことも増えて嬉しさを感じていますが、同時に責任の大きさや知識不足を実感することも増えています。毎日、先輩方や患者さん、患者さんのご家族の温かさ支えていただけていることに感謝です！



【お知らせ】

**12月9日(火)は
全科休診となります。**